

2024年3月26日

各位

株式会社 紀陽銀行

## サムティ株式会社向けシンジケーション形式の 「グリーンローン」への参加について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、サムティ株式会社（代表取締役社長：小川 靖展）を借入人とする同社が策定した「グリーンファイナンス・フレームワーク(※)」に基づくシンジケーション形式の「グリーンローン」に参加しましたので下記のとおりお知らせいたします。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、グリーンプロジェクト）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定されるほか、調達資金の確実な追跡管理や、それらについて融資後のレポートングを通じ透明性が確保されるものを指します。

サムティグループは、サステナビリティ基本方針として、「環境への配慮」「地域との共存」「人を大切にする企業の実現」「企業倫理の徹底」の4つの基本方針を定めており、「環境への配慮」の具体的な取り組みとして、エネルギーや資源等に配慮したグリーンビルディングの開発・供給をおこなっています。

当行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

### 【本シンジケートローンの概要】

借入人	サムティ株式会社
契約締結日	2024年3月26日
資金用途	グリーンビルディング建築資金
組成金額	68億円
期間	5年9カ月
アレンジャー	株式会社三井住友銀行

※ グリーンローンファイナンス・フレームワーク

本フレームワークは、環境省が策定した「グリーンローン原則（2021年版）」及び「グリーンローンガイドライン（2022年版）」との適合性について、第三者評価者として株式会社格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオンを取得しています。

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

